

平成30年度 各部署の重点目標

市では、取り組むべき目標の明確化と効率的な市政運営を行うため、「目標管理制度」を導入し、毎年度、部局ごとに市長と各部署局長との契約である重点目標を設定し取り組んでいます。

1 政策企画部

「選ばれる都市」の実現に向け、市内外へのシティプロモーションを戦略的にを行い、交流人口、移住定住人口の増加につなげます。また、ラグビーワールドカップなどの国際スポーツ大会を契機とした文化的・経済的交流の促進、サントミューゼを拠点とした文化芸術活動の展開、さらに長野大学等の高等教育機関との連携や市町村広域連携により活力ある都市づくりを目指します。

- 1 第二次上田市総合計画と上田市版総合戦略の着実な実現
- 2 移住・定住の推進による活力ある都市づくり
- 3 文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進
- 4 選ばれる都市を目指した情報発信とシティプロモーションの戦略的な展開
- 5 サントミューゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進



首都圏で開催された移住相談会の様子

2 総務部

啓発活動や訓練等を通じた地域防災力の向上と情報基盤の整備による災害に強いまちづくりを進めるとともに、安全・安心を守る防災の拠点となる庁舎整備に取り組みます。また、ICT（情報通信技術）を有効活用した業務の効率化の推進と情報セキュリティの確保、行財政運営の仕組みづくりや市民サービスの向上に着目した業務改革、職員が健康で生き生きと働ける職場環境づくりに取り組みます。

- 1 「自助・共助」を主体とした地域防災力の向上と危機管理防災体制の強化
- 2 安全性の強化と利便性の向上を目指した庁舎整備の早期実現



西部公民館で開催した平成29年度防災講座

5 生活環境部

循環型社会形成のため、資源循環型施設の早期建設に向けて広域連合と連携し、地域の皆さんとの合意形成に取り組み、ごみの減量・再資源化を推進します。また、特殊詐欺や悪質商法の被害防止対策を強化し、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、第二次環境基本計画に沿った環境保全に関する施策を計画的に推進するほか、市営住宅の住環境整備を進めます。

- 1 資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成
- 2 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進
- 3 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全
- 4 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進
- 5 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上



「生ごみ」燃やさず、活かそう！講演会

6 福祉部

高齢者が住み慣れた地域で元気に生きがいをもって暮らし続けられるよう、介護予防や日常生活支援の充実、認知症施策の実施など地域包括ケアシステム構築に向けた事業を展開します。さまざまな課題や特性を抱えた生活困窮者や障がい者への支援を充実させ、共に生きる社会を目指して地域福祉の推進を図ります。特定健診の受診率向上、第三者賠償請求の取組推進などの医療費適正化の推進に努めます。

- 1 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組
- 2 医療費適正化の推進と新たな国保制度への的確な対応
- 3 福祉医療費給付金制度現物給付方式の導入
- 4 共生社会の実現を目指した障がい者支援の充実
- 5 生活困窮者の自立に向けた支援の推進
- 6 住民の参加と協働による地域福祉の推進



住民主体による介護予防活動
(地域リハビリテーション活動)

- 3 情報化施策の見直しとICTを活用した業務効率化の推進
- 4 第三次行政改革大綱に基づく業務改革の推進
- 5 働き方改革によるワーク・ライフ・バランスの推進と多様な人材の確保による戦略的な人員配置

3 財政部

自主財源の確保および税負担の公平性を図るため、公平かつ適正な課税に努め、市税等納付案内センターの活用や早期の滞納処分の実施などにより、収納率の向上に努めることともに、公有財産の適正な管理と活用および遊休財産の処分を積極的に進めます。また、健全財政を堅持する一方で、重点施策への優先配分を行い、機動的かつ自律的な予算編成に努めます。

- 1 健全性を確保した安定的な財政運営の推進
- 2 公有財産の適正な管理と利活用および遊休財産の処分の推進
- 3 市税等収納率の向上と自主財源・税負担公平性の確保
- 4 公平・適正な課税の推進と税情報発信
- 5 建設工事入札制度の研究



租税教室の様子

4 市民参加協働部・上田地域自治センター

上田市自治基本条例の基本理念である地域内分権の確立に向け、住民自治組織の設立促進、設立された組織の活動支援による地域主体の自治を推進します。地域づくり・人づくりの事業に取り組み、市民の皆さんの「参加と協働」によるまちづくりを推進します。一人ひとりが人権を尊重し男女が等しく参画する地域社会形成の推進、多文化共生社会のまちづくりに取り組みます。

- 1 地域内分権の確立に向けた地域主体の自治の推進
- 2 参加と協働によるまちづくりの推進
- 3 地域の特性・特色を活かした取組や活動への支援
- 4 人権を尊重し男女が等しく参画する地域社会形成への意識の醸成
- 5 多文化共生のまちづくりの推進と外国籍市民の社会参加支援の促進



住民自治組織の活動(城下あいさつ・声かけ運動)

7 健康こども未来部

市民一人ひとりが心身ともに健やかに暮らすため、健康づくり事業の推進を図るとともに、地域医療体制の充実、市立産婦人科病院での安全で安心な医療提供を行います。また、老朽化した保育施設を計画的に整備することや子育てひろばを充実させることにより、安心して子育てができる環境整備を進めていきます。さらに、市民の多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援施策の充実を図ります。

- 1 第三次上田市民健康づくり計画に基づいた健康都市実現のための健康施策の展開
- 2 救急医療体制の整備と医師の確保による地域医療体制の充実
- 3 「安心子育てのまちづくり」に向けた環境の整備と事業の推進・充実
- 4 多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援施策の充実
- 5 安全・安心な医療の提供と魅力・活気ある病院づくり



「歩いて健康」教室

8 商工観光部

広域による企業間連携を推進し、地域未来牽引事業の促進、次世代産業の創出を支援します。信州上田ブランドの創出・強化や創業支援、企業誘致・留置に努めるとともに、U・J・ターン等による人材確保・人材育成策を促進します。中小企業経営の活性化支援、企業の設備投資の支援など既存産業の発展、安定を目指します。また、インバウンド施策等により「稼げる観光」を推進します。

- 1 地方創生に向けた地域産業の活性化と地域未来投資の取組支援
- 2 U・J・ターン促進と若者等就職支援および人材育成、雇用マッチング促進
- 3 地方創生に向けた創業支援および企業誘致・留置の推進
- 4 持続的な観光地を目指す「稼げる観光」の推進
- 5 中心市街地の活性化と中心商店街への回遊促進



首都圏における合同企業説明会
(東信州就職フェア)

9 農林部

農林業の成長産業化は、地域経済活性化や都会からの移住も期待でき、地方が抱える課題解決の鍵を握っています。稼ぐ力を創出する6次産業化や担い手農家の育成、遊休農地解消と農地集積を促進し生産性向上を図ります。また、鳥獣被害を軽減するため、侵入防止柵設置や里山環境整備を進めます。さらに、農業用施設を計画的に改修し長寿命化を図り、農村環境の保全に努めます。

- 1 農業の稼ぐ力の創出と地域活性化
(地産地消・6次産業化・都市農村交流の推進)
- 2 担い手の育成支援と農地利用集積の推進
- 3 地域で支える健全な森林の環境整備
- 4 農業の体質強化に向けた施策(防災減災対策・施設長寿命化・多面的機能の推進)
- 5 鳥獣等被害対策の推進



日本の棚田百選「稲倉棚田」での田植えの様子

10 都市建設部

地域資源をつなぎ、地域の活力と産業振興を支える道路網の整備や老朽化した各種構造物の長寿命化・耐震化の促進、空き家対策など安全・安心な都市環境の整備、将来にわたり持続可能な地域公共交通ネットワークの活性化を推進します。また、地域の特性を活かしたコンパクトなまちづくりを進めるとともに、緑豊かな都市空間の創出や自然環境の保全と形成を図り、魅力的なまちづくりに取り組みます。

- 1 市内外の地域資源をつなぐ道路網の整備・促進
- 2 安全・安心な都市環境の整備
- 3 「乗って残す」、「乗って活かす」を基本とした公共交通活性化の推進
- 4 地域拠点を活かしたコンパクトシティの形成
- 5 緑豊かな健康都市空間の創出
- 6 良好な都市・自然環境の保全と形成



更新した長池公園の複合遊具

13 真田地域自治センター

全国からアスリートが集つ「菅平高原」のスポーツ合宿地としてのブランド力の更なる向上を目指し、施設整備などに取り組みます。また、真田の郷まちづくり推進会議の活動への支援のほか、さまざまな人・組織が地域課題の解決やまちづくりに主体的に取り組むための環境整備を促進します。併せて、地域防災の核となる自主防災組織の「自助」・「共助」の取組を推進します。

- 1 魅力あるスポーツリゾート「菅平高原」の環境整備
- 2 真田に暮らす誇りと生きがいを感じる
- 3 参加と協働のまちづくり
- 4 地域を守る自主防災活動の推進
- 5 地域公共交通の存続に向けた利用の推進
- 6 真田地域福祉関係施設の今後のあり方検討と方向付け



恵まれた環境の中で
ボールを追う選手たち

14 武石地域自治センター

市民が集つ地域コミュニティの拠点となる武石地域総合センター建設に伴つ外構・造成の基本計画を策定します。また、住民自治組織「住みよい武石をつくる会」のまちづくり計画の策定を支援するとともに武石地域全域公園化構想に関連する事業を推進します。

- 1 快適な地域拠点の整備と地域防災力の強化
- 2 住民主体の「住みよい」地域づくりの促進
- 3 魅力ある地域資源を生かした産業施策の推進



建替えが計画されている武石地域自治センター庁舎

15 会計管理者組織

公金の管理に万全を期し、公正で適正な会計事務を行うことが、市政の信頼確保に繋がります。法令に基づき予算執行が行われているか厳正な審査・指導を行うとともに、研修会を実施し職員の事務能力の向上に努めます。現金取扱課所への実地検査等を継続して行い、公金管理の適正化を推進します。

11 消防部

地域防災の中核的存在である消防団員の確保に向け、各種施策を展開するとともに、消防署との訓練や双方のあり方の検証を進め、充実した現場活動への環境整備を目指します。また、防火講習等とおし、市民の防災意識等の高揚に努めるとともに、消防車両や消防水利の整備を図ることで、総合的な地域防災力を高め、安全で安心して暮らせる市の再構築を推進します。

- 1 消防団体制の充実・強化
- 2 常備消防力の充実・強化および広域連携訓練の実施
- 3 市民への防火対策の推進および応急手当の普及推進
- 4 消防水利の充実・強化



消防団、消防署の合同訓練

12 丸子地域自治センター

参加と協働によるまちづくりに向けた「丸子まちづくり会議」の支援を継続するとともに、自治センターの耐震化に向けた検討を行います。また、可燃ごみの削減や、市営住宅の整備、道路・河川環境の整備により、安全・安心なまちづくりを推進します。併せて、丸子温泉郷への誘客促進や、農林業における地域資源を活用した取組により、活力あふれるまちづくりを目指します。

- 1 参加と協働によるまちづくり
- 2 人と環境に優しい安全・安心なまちづくり
- 3 現代のライフスタイルにあった丸子温泉郷の振興
- 4 産業が育つ地域づくり



まちづくりについて話し合う「市民活動団体交流会」



平成30年度 各部署の重点目標

- 1 会計事務の適正化と事務能力の向上に向けた取組
- 2 適正な公金管理および現金取扱いの指導

16 上下水道局

人口減少等による水需要が減少する一方で、老朽化した施設の更新や災害対応需要は高まっており、経営環境は厳しさを増しています。このため、中長期的な施設更新計画を含む水道事業ビジョン、下水道事業ビジョンを策定し、持続可能な事業運営に取り組みます。市民生活を支える重要なライフラインとして、安全な水の安定供給と快適な生活環境を提供します。

- 1 持続可能な事業運営の推進
- 2 きれいで安全な水を供給する上水道事業の推進
- 3 上水道施設の計画的な維持・更新
- 4 下水道施設の計画的な維持・更新
- 5 災害に強い体制の構築



丸子浄化センターと依田川

17 教育委員会事務局

第2期教育支援プランに掲げる施策を推進します。また、小・中学校のあり方の検討を進めるとともに、安全・安心な教育環境の整備を図ります。さらに、歴史文化基本構想の策定を進め、文化遺産の保護・継承・活用を図るとともに、生涯学習環境の充実および地域とともにある学校づくりを推進するほか、スポーツ振興計画に基づき、生涯スポーツの推進とスポーツ環境の整備を図ります。

- 1 「下田市教育支援プラン」の推進
- 2 安全・安心な教育環境の整備
- 3 文化遺産の保護・継承・活用
- 4 生涯学習の推進と学習環境の整備
- 5 生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備



新たな地域の生涯学習の拠点となる西部公民館
(平成30年1月竣工)